

# 教室でできる「関係づくり」の 具体方策ワン・ツー・スリー

～出版記念講演会を振り返る～

講演を振り返り、学校が「一枚岩」になって進める  
「関係づくり」をまとめてみました。



名城大学大学院 大学・学校づくり研究科教授  
教職センター教授 教職センター長

## 曾山 和彦

そやま かずひこ\*群馬県桐生市出身。東京学芸大学卒業、  
秋田大学大学院修士課程修了、中部学院大学大学院博士  
課程修了。博士(社会福祉学)  
東京都、秋田県の養護学校教諭、秋田県教育委員会指導  
主事、管理主事、名城大学准教授を経て現職。学校心理  
士。ガイダンスカウンセラー。上級教育カウンセラー。学校に  
おけるカウンセリングを考える会代表。

著書に「時々、「オニの心」が出る子どもにアプローチ 学校が  
するソーシャルスキルトレーニング」、「時々、「オニの心」出  
る子どもにアプローチ2 気になる子に伝わる言葉の「番付表」  
(明治図書)、「教室でできる特別支援教育 子どもに学んだ  
「王道」ステップ ワン・ツー・スリー」(文芸春秋)、編著書に「気  
になる子への支援のワザ」(教育開発研究所)、「特別支援  
教育に生かせるカウンセリング」(ぎょうせい)、ほか多数。

平成28年2月28日(日)の午後  
1時～3時半、名城大学を会場に、  
「学校と創った 教室でできる関  
係づくり」「王道」ステップ ワン・  
ツー・スリーⅡ」の出版記念講演会  
を開催しました。休日にもかか  
わらず、約130名の先生方のご  
参加をいただき、本当に嬉しく思  
いました。また、講演後の感想ア  
ンケートには、あらためて「関係づ  
くり」に関し、大切にすべきこと、  
課題として心に留め置くべきこ  
と等の示唆をいただきました。  
本稿では、それらを整理しなが  
ら、出版記念講演会を振り返って  
みます。

### 1 ステップ1 学校が「一枚岩」に なるために

愛知県刈谷市立依佐美中学校  
の公開研究会(平成26年10月)  
を終え、全教師に対するアンケ  
ー調査の結果から見えてきた「二  
枚岩」になるための5つの柱は資  
料1の通りです(経過はhitoyume  
21号に詳しい)。

この提言に関する参加者の声  
としては次のようなものが挙が  
りました。

**資料1**

**ステップ1:学校が「一枚岩」になるために**

依佐美中全教師アンケート結果から見えた5つの柱

- 常に「チーム依佐美」を意識づける
- 管理職&ミドルリーダーが自ら「してみせる」
- やると決めたことは全員で徹底する
- 目的達成の手段(よさっぴタイム)は「シンプル・おもしろい・ためになる」ものにする
- 外部専門家を活用する

大規模校にもかかわらず、「一枚岩」を創り上げた先生方は「教育のプロ」!

●子どもたちを育むために、「やはり学校を挙げて取り組まねば…」と、今日のご講演をお聴きして強く思いました。(小学校校長)

●「一枚岩」になって取り組むが、私のキーワードになりました。たった2時間半だけ出合ったグループの方々とかかわりを通じ、このように気持ちを一

つにして実践に取り組めば、子どもたちはきっと変わるし、学校も変わるという気持ちになりました。(小学校教諭)

●「学校が一枚岩に」これやりたいです。是非、曾山先生に本校に来ていただきたいです。(小学校教諭)

●今の学校は「一枚岩ができていないなあ」と痛感しました。これから皆で力を合わせてやっていきます。(小学校養護教諭)

### 2 ステップ2 「関係づくりの 火花」を 打ち上げる

教師と子ども、子ども同士の関係づくりを促すために、まずは「関係づくりの火花」を打ち上げる必要性があること。そして、その火花がよりよい「火花」となるには5つの条件を揃えることよいことを、依佐美中の実践「よさっぴタイム」から提言したものが左の資料2です。なお、よさっぴタイムの概要は、資料3です(具体的な活動はhitoyume 20号に

**資料2**

**ステップ2:「関係づくりの火花」を打ち上げる**

よりよい「火花」の5条件

- 短時間の活動であれ
- ルールと型が徹底された活動であれ
- 繰り返し行える活動であれ
- 友だちとのかかわりを楽しめる活動であれ
- 教師自身も楽しめる活動であれ

5条件を満たす「よさっぴタイム」

**資料3**

**最高の打ち上げ花火「よさっぴタイム」**

- ソーシャルスキル・トレーニングと構成的グループ・エンカウンターのねらいを統合
- 毎週1回、月曜日5限開始前の10分間活動
- ルールは3つ:「お願いします&ありがとう」「頷いて聴く」「指示をしっかり聴く」
- 4人グループでの活動が基本

子どもは遊ぶのが如く…でも、私は遊んでいない

詳しい。  
この提言に関する参加者の声としては、次のようなものが挙がりました。

●エンカウンター等を取り入れている学級は多くあります。私もそうでした。でも、なぜかしっくりこないことが多かったのです。それはアクティビティをやらせることがばかりで、ねらいの伝え方が弱かったり、発達段階等に適したものでなかったり…ということが理由だったと気づきました。(教委指導主事)

●「アドジャン」はあらためていい演習だと思いましたが、携帯電話やゲームが普及してあると「人と話をすることって楽しい」「自分の話を聞いてもらおうと嬉しい」と思えるよ

うな気がしました。子どもにソーシャルスキルが定着し、このようない雰囲気の中で学習することが、子どものアクティブラーニングを生み、さらに高い学力につながっていくのだと思いました。(特別支援学校教頭)

●実際に演習を体験し、人とかかわりが得意だったり、苦手だったりする子どもの気持ちがあわかったような気がしました。(小学校教諭)



講演風景

要「I thinkの前の理論が必要」…これが今いちばん、心にぐ

③「I thinkを支える理論を学ぶ」  
「I thinkの前の理論が必要」…これが今いちばん、心にぐ

②「子どもに要求すること」は全てしてあげる  
「いちばん印象に残ったのは、先生がとても楽しそうに話をされ、それが会場全体に伝わり、参加者同士、明るい関係が築かれていくことです」という感想を届けてくださった方がいます。私は日々、学生に「笑顔」「明るい表情」等の大切さを伝えているわけですから、私自身がまずはその実践しようと思っています。「時間を守る」「優しい言い方を」「仲間と協力する」等々：子どもに要求することは、私たちが大人がモデルとなって見せていきましよう！



講演会スタッフ(曾山ゼミ生)

さつとくる言葉です。頑張ります」等の声も複数いただきました。数多くの体験をもとに、「私はこう思う」と、子どもの前に立つことが悪いわけではありません。ただし、その体験をカウンセリン グや心理学の理論によって支えたら、「私はこう思う」と強く、明確に言い切れることが増えてきます。「○○%」「絶対！」等に「I think」を固めないよう留意しつつ、お互い、複数の理論をバランスよく学んでいきましょう！

資料4

ステップ3:「関係づくりの火」を灯し続ける

よさびトーク

■各教科等の授業中に取り入れるペア・小グループでの話し合い活動  
■「よさびタイム」でねらった自尊感情&ソーシャルスキル育成を「強化」&「般化」するための活動  
「よさびタイム」効果が「よさびトーク」に活きている!(教師の声) 男女ペアワーク等に全く抵抗がない/授業中の話し合いがスムーズ/人と話すことに抵抗がない



特に依佐美中のすこいところ!

3 ステップ3 「関係づくりの火」を灯し続ける

「関係づくりの花火」をせっかく打ち上げても、その火はすぐに消えてしまいます。火がずっと灯り続けるよう、各教科等の授業中に、たとえわずかの時間でもペアや小グループでの話し合い活動を設定します。その活動の中で、例えば、演習「アドジャン」等

A小タイム「アドジャン」指導案

中心となるお話し 場面(グループ)

- 相手の顔を見て聞く。
- うなずきながら聞く。
- 高い声で話す。

アドジャン

1 やくそく確認のあての時間(1分)

2 モデリング(4分)

3 アドジャン(6分)

4 評価(4分)

1. 初めての経験  
今日のA小タイムは「アドジャン」をやります。今日のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。

2. モデリングのあての時間(4分)  
今日のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。①「アド・ジャン」のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。②「アド・ジャン」のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。③「アド・ジャン」のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。④「アド・ジャン」のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。⑤「アド・ジャン」のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。⑥「アド・ジャン」のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。⑦「アド・ジャン」のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。⑧「アド・ジャン」のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。⑨「アド・ジャン」のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。⑩「アド・ジャン」のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。⑪「アド・ジャン」のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。⑫「アド・ジャン」のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。⑬「アド・ジャン」のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。⑭「アド・ジャン」のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。⑮「アド・ジャン」のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。⑯「アド・ジャン」のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。⑰「アド・ジャン」のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。⑱「アド・ジャン」のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。⑲「アド・ジャン」のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。⑳「アド・ジャン」のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。㉑「アド・ジャン」のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。㉒「アド・ジャン」のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。㉓「アド・ジャン」のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。㉔「アド・ジャン」のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。㉕「アド・ジャン」のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。㉖「アド・ジャン」のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。㉗「アド・ジャン」のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。㉘「アド・ジャン」のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。㉙「アド・ジャン」のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。㉚「アド・ジャン」のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。㉛「アド・ジャン」のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。㉜「アド・ジャン」のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。㉝「アド・ジャン」のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。㉞「アド・ジャン」のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。㉟「アド・ジャン」のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。㊱「アド・ジャン」のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。㊲「アド・ジャン」のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。㊳「アド・ジャン」のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。㊴「アド・ジャン」のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。㊵「アド・ジャン」のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。㊶「アド・ジャン」のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。㊷「アド・ジャン」のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。㊸「アド・ジャン」のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。㊹「アド・ジャン」のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。㊺「アド・ジャン」のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。㊻「アド・ジャン」のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。㊼「アド・ジャン」のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。㊽「アド・ジャン」のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。㊾「アド・ジャン」のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。㊿「アド・ジャン」のあては「相手の顔を見て聞く」「うなずきながら聞く」です。

※滝沢洋司 1999 アドジャン 園分康孝監修「エンカウンターで学級が変わる ショートエクササイズ編」図書文庫、112-113

次のようなものが挙がりました。参加者の声としてはこの提言に関する

「関係づくりの火を灯し続ける」「新年度は必ず実践していきます。(小学校教諭)」

「一昨年、依佐美中の発表会に参加した若手教員が感動し、その後、SSTを少し始めましたが、今はもう行っておりません。「火を灯し続けなければ…」と今一度考えたいです。(小学校教諭)」

「関係づくりの火を灯し続ける」「新年度は必ず実践していきます。(小学校教諭)」

「一昨年、依佐美中の発表会に参加した若手教員が感動し、その後、SSTを少し始めましたが、今はもう行っておりません。「火を灯し続けなければ…」と今一度考えたいです。(小学校教諭)」

「関係づくりの火を灯し続ける」「新年度は必ず実践していきます。(小学校教諭)」

「一昨年、依佐美中の発表会に参加した若手教員が感動し、その後、SSTを少し始めましたが、今はもう行っておりません。「火を灯し続けなければ…」と今一度考えたいです。(小学校教諭)」

「関係づくりの火を灯し続ける」  
「新年度は必ず実践していきます。(小学校教諭)」

「一昨年、依佐美中の発表会に参加した若手教員が感動し、その後、SSTを少し始めましたが、今はもう行っておりません。「火を灯し続けなければ…」と今一度考えたいです。(小学校教諭)」

「関係づくりの火を灯し続ける」  
「新年度は必ず実践していきます。(小学校教諭)」

「一昨年、依佐美中の発表会に参加した若手教員が感動し、その後、SSTを少し始めましたが、今はもう行っておりません。「火を灯し続けなければ…」と今一度考えたいです。(小学校教諭)」

「関係づくりの火を灯し続ける」  
「新年度は必ず実践していきます。(小学校教諭)」

「一昨年、依佐美中の発表会に参加した若手教員が感動し、その後、SSTを少し始めましたが、今はもう行っておりません。「火を灯し続けなければ…」と今一度考えたいです。(小学校教諭)」

4 出版記念講演会を終えて「関係づくり」実践を進めるために

① 思いは熱いうちに動く  
「今、熱い気持ちになっているので、すぐに実践してみようと思います」等の声を複数いただきました。「一枚岩をつくる」「花火を

「関係づくりの火を灯し続ける」  
「新年度は必ず実践していきます。(小学校教諭)」

「一昨年、依佐美中の発表会に参加した若手教員が感動し、その後、SSTを少し始めましたが、今はもう行っておりません。「火を灯し続けなければ…」と今一度考えたいです。(小学校教諭)」

「関係づくりの火を灯し続ける」  
「新年度は必ず実践していきます。(小学校教諭)」

「一昨年、依佐美中の発表会に参加した若手教員が感動し、その後、SSTを少し始めましたが、今はもう行っておりません。「火を灯し続けなければ…」と今一度考えたいです。(小学校教諭)」

「関係づくりの火を灯し続ける」  
「新年度は必ず実践していきます。(小学校教諭)」

「一昨年、依佐美中の発表会に参加した若手教員が感動し、その後、SSTを少し始めましたが、今はもう行っておりません。「火を灯し続けなければ…」と今一度考えたいです。(小学校教諭)」

hitotsume book  
学校と離れた  
教室でできる関係づくり  
「王道」ステップ  
ワン・ツー・スリーII  
名城大学大学院教授  
曾山 和彦  
1 2 3  
「花火」を打ち上げその「火」を灯し続ける!  
よりよい学級経営に向け、朝日からも「教室でできる」  
①週1回10分だけ行うゲーム感覚の活動だから…  
②各教科等の授業展開に導入する短時間の「ペア・グループ活動」だから…  
文溪堂

本書は、教師と子ども、子ども同士の「関係づくり」を通して、自尊感情とソーシャルスキルを育むためのアプローチに焦点を当てるものです。

『関係づくりの花火』を打ち上げる&『火』を灯し続ける!!

週1回10分だけ行うゲーム感覚の活動&各教科等の授業展開に導入する短時間の「ペア・グループ活動」だから…誰もが、配慮と工夫で、「関係づくり」が教室でできる!

Contents

- プロット
- 第1章 現代の子どもと「関係づくり」
  - 第2章 依佐美中学校の実践に学んだ「関係づくり」の3ステップ
  - 第3章 「感動」の紙上再現 依佐美中学校研究発表会
  - 第4章 「気になる子」の学級親和を促す短時間グループアプローチの実践
  - 第5章 「関係づくり」に悩む君に伝えたい・伝えられること

曾山和彦先生の  
王道シリーズ  
好評発売中

教室でできる特別支援教育  
「軌跡」が「奇跡」を生む

- ステップ1 気になる子の理解
- ステップ2 学級集団の理解
- ステップ3 自尊感情とソーシャルスキルの育成

判型 B5変型判 ページ 120ページ 2色刷  
定価 本体1,600円+税 発行 文溪堂



判型 B5変型判  
ページ 120ページ 2色刷  
定価 本体1,600円+税  
発行 文溪堂

教師と子ども、子ども同士の「関係づくり」が子どもを人として育てていきます。

学校は人を人にする最後の砦!

希実先生 曾山先生